

学問発見講座

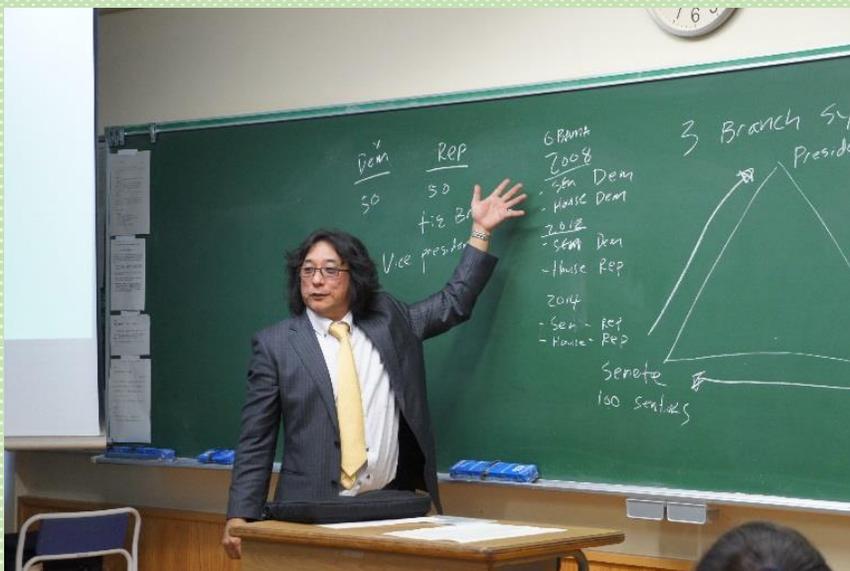
2年生全員を対象とした進路関係の行事として、「学問発見講座」が11月21日（金）の午後を実施されました。これは、実際に大学の先生方に来ていただいて専門分野の講義や研究内容の紹介をしていただくことで、大学や学問についての理解を深めることを目的とした行事です。今年度は、次の11講座を開講しました。

講座をご担当いただいた先生方からは、「熱心に受講する姿に感心した」「講座の後に尋ねてきたするどい質問に頼もしさを感じた」「来年も是非来たい」など、大変あたたかいお言葉をいただきました。先生方の中には藤島のOBの方も何名かおられて、後輩の姿を見て微笑んでいらっしゃる姿が印象的です。先生方には感謝の気持ちでいっぱいです。

自分や家族のためだけでなく、世のため人のため、日本の将来のために、日々の勉強に取り組み、卒業後の進路に向けて前向きに取り組んでほしいと思います。

【講師一覧】

	学問領域	所属・職名	氏名
①	国際学	金沢大学 人間社会研究域言語文化学系 准教授	ABE David Kiyoshi 氏
②	教育学	福井大学 教育地域科学部 教授	栗原 一嘉 氏
③	法学	一橋大学 大学院法学研究科 教授	葛野 尋之 氏
④	経済学	福井県立大学 経済学部 教授	岡 敏弘 氏
⑤	医学(内科)	福井大学 医学部 分子病理学 助教授	稲井 邦博 氏
⑥	医学(精神科)	福井大学 医学部 精神医学 准教授	東間 正人 氏
⑦	薬学	金沢大学 医薬保健研究域 薬学系 准教授	北村 正典 氏
⑧	理学	京都大学 大学院理学研究科化学専攻 教授	竹腰清乃理 氏
⑨	機械工学	東京大学 生産技術研究所 教授	吉川 暢宏 氏
⑩	建築工学	東京工業大学 大学院総合理工学研究科 教授	元結正次郎 氏
⑪	情報工学	名古屋工業大学 大学院工学研究科 教授	片山 喜章 氏



1 国際学



2 教育学



3 法学



4 経済学



5 医学 (内科)



6 医学 (精神科)



7 薬学



8 理学



9 機械工学



10 建築工学



11 情報工学

生徒感想

【講座①受講者】

It was my first time to listen to a long lecture in English. There were a lot of difficult words but as I listened to the lecture, I understood it little by little. This process was exciting for me and it became a precious experience. It was also my first time to be taught politics of other countries. I learned that Americans are conservative and have complicated problems such as racial and sexual problems.

【講座③受講者】

私は今年の夏休みに法学部への進学を希望するようになったのですが、法そのものに興味があるというよりは、就職に有利だし、将来役立つかもしれないくらいの気持ちで志望しました。葛野先生の講義を受けて、思っていたよりも法学の勉強で扱う内容は奥深く、考えることが必要なのだと感じました。考えるということにおいて際限はないし、それが難しい内容なら大変なのだろうと思います。でも私はとてもやってみたくと思いました。

【講座⑤受講者】

医者には人格が大変重要で、さまざまな経験をし、相談ができる仲間がいることは将来とても役立つとわかりました。医者というとはやはり臨床のイメージが強いですが、医者にしかできないことが、ヒトを直接研究対象にできると知って、医者のメリットがすごいものだとわかりました。また病理医は手術時に摘出した臓器を調べるようなイメージでしたが、遺体を解剖して死因を調べることについても知ることができて、新たな発見が多くありました。

【講座⑨受講者】

機械工学という分野の中身や、大学の研究の専門性の高さを感じることができました。ものの実態や現象を実際の実験だけでなく数式をたてて解を求めていくという研究手法が新鮮で興味深かったです。ものの変形と応力の関係の研究が燃料電池の開発に密接に関わっているということも大変興味深かったです。